

USB クラス 2 ソフトウェア インストール ガイド

<http://www.creekaudio.com/blog/usb-class-2-software-installation-guide/> を参照

Class 1 USB とは異なり、Class 2 USB は、ドライバーをお使いの PC にインストールする必要があります。MAC を使用している場合、このドライバーの必要はありません。

Windows PC で使用するためには、次のドライバーを共に、ダウンロードする必要があります。

<http://creekaudio.com/drivers/USB2.0.zip>

<http://creekaudio.com/drivers/SaviAudioBravoHDS.rar>

ステップ 1

クリークのウェブサイトから、USB 2.0.zip フォルダを、ダウンロードして、解凍します。

USB 2.0.exe を実行し、インストール手順に従います。

ステップ 2

クリーク Evolution 50/100CD, Ruby 2 DAC の USB 入力ソケットに、USB ケーブル (最大 5 m) で、Windows PC に接続します。

ステップ 3

クリークのウェブサイトから、SaviAudioBravoHDS.rar フォルダを、ダウンロードする。

アプリ RAR Opener を使い、Save To Folder で、SaviAudioBravoHDS フォルダを解凍し、USB 2.0 を開いて、BravoHDSwPkgSetup.exe を実行します。他の.exe ファイルは、実行しません。

BRAVO-HD Audio Control Panel ソフトウェアをインストールし、それを実行します。

--- なお Win.7 の場合 --- Lhaplus を用いて、解凍することが出来ます。

<http://www.vector.co.jp/soft/dl/win95/util/se169348.html>

このウィンドウを、参照してください。



[はい] をクリックします。

USB 2.0 ドライバーが、正しくダウンロードされると、設定のデバイスの、接続中のデバイスに、Evolution 50CD USB 2 等の、機器名が表示されます。

併せて、コントロールパネルのサウンドにて、USB デジタル出力を、既定のデバイスに切り替えて下さい。

次は、例としてこのウィンドウを見る必要があります。



これは、USB ポートが動作していることを意味します。今すぐお好みのメディア プレーヤーを使用して、オーディオ再生できます。環境設定でメディアプレーヤーのオーディオ出力に、ASIO BRAVO-HD が設定されているか確認してください。またコントロールパネルで、ビットレート/サンプルレートの設定が出来ます。ハードウェアとサウンド->サウンド->DAC をクリック->プロパティをクリック->設定をクリック。

オーディオを再生しているときに、これを参照してください。

一度ソフトウェアをインストールすると、起動時に BRAVO-HD を起動する必要はありません。ドライバーが自動的に認識され、USB 出力が、お好みのメディア プレーヤーで ASIO Bravo-HDに、設定されていることを確認するだけです。

iTunes を使用する場合、オーディオ出力は BRAVO-HD ソフトウェアをバイパスし、サンプリングレートは、16 ビットの 44.1 kHz に制限されます。